

## 自己点検・評価「多摩美術大学 2000 - 2003」教育・研究 G 議事録

日 時：平成 16 年 7 月 14 日（水） 14：20～16：20

場 所：八王子キャンパス 本館 1 階小会議室

出席者：市川保道（グループ長 / 日本画）、室越健美（油画）、渡辺達正（版画）  
近藤秀實（共通教育）、森下清子（教務部長）  
河島吉成（教務・事務担当）、渡辺由美（同）

### 議事概要

#### 1. 審議事項

各担当部署（研究室）から提出された報告書は、分析の方法や分量が大きく異なっている。これらを“材料”として、8 月末までにグループ報告を纏めるため、各部署からの報告をどのように盛り込んでいくか等、方向性についての検討を行った。

会議の招集にあたって事前に配布された資料に基づき、各研究室からの報告書のすり合わせと疑問点の洗い出し等を行った。

今後の作業とスケジュールの確認を行った。

#### 2. 決定事項

各研究室の報告は、グループ内の作業で実質一本化することはできない。意見調整によって手直しを行ってもらい、基本的には各学科の報告を最大限に生かして掲載するものとする。勿論各研究室からの報告をもとにグループ内で議論し、大学レベルでの最終的な報告を付け加える。

ある程度の統一性を図る為、各学科 3 ページ程度に纏め直してもらおう。（プロダクト等）

大学レベルでの報告となるよう「文責」といった記載は削除する。（油画）

研究活動に関して、受賞歴の記載がない学科には追加してもらおう。（工芸、テキストイル等）

大学院について報告がない学科には、追加してもらおう。

共通教育は非常勤講師が多くその役割が重要であるため、「専任教員と非常勤講師の役割」の項目を追加してもらおう。

グループメンバーは、各部署（研究室）から提出された報告書を再度熟読し、疑問点、意見等を赤入れして、7 月 21 日（水）までに事務担当（河島・渡辺）に提出する。それを各部署に戻して、手直しを依頼する。

未提出の研究室には、大至急提出していただくよう督促する。

次回のグループ会議を 7 月 27 日（火）13:00 から開催することとなった。（場所については追って連絡）

以 上